

JICA TOHOKU

独立行政法人国際協力機構

JICA×YAMAGATA

— 信頼で山形と世界をつなぐ —

JICA山形デスク



Phone

[023-646-6267](tel:023-646-6267)



E-mail

jicadpd-desk-yamagataken@jica.go.jp



Social Media

<https://www.facebook.com/Jicatohoku/>



Address

〒990-8827 山形県山形市城南町1丁目1-1
霞城セントラル2F
(公財) 山形県国際交流協会

【研修員受入事業】 稲作収穫後処理 (山形大学農学部)



2024年11月1日

研修員受入事業



研修員受入事業（短期）〈2024年度計画〉：東北センター所管分

農業（14名）

アフリカ地域 稲作収穫後処理(A)（山形大学農学部）

JICA留学生（22名：主に農学課程）

山形大学（21名）

Agri-Net：6名（ルワンダ2、エチオピア、マレーシア、カメルーン、フィリピン）

SDGsグローバルリーダー：3名（モザンビーク、マラウイ、ベリーズ）

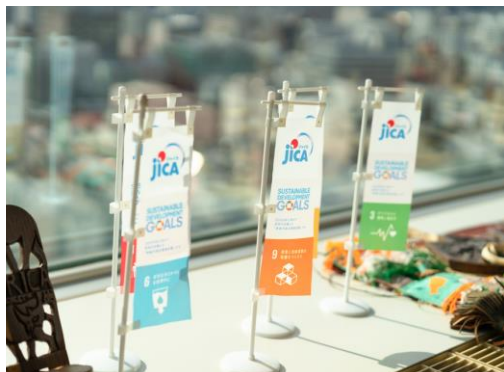
ABEイニシアティブ：12名（ケニア、モザンビーク、ナイジェリア4、カメルーン、ソマリア、ベナン、ガーナ2、ルワンダ）

鶴岡工業高等専門学校（1名）

タイ借款：1名（タイ）

市民参加協力

開発教育支援事業



開発教育（国際理解教育）支援事業 2024年度実績

国際協力出前講座（実施：1件 受講者数：15名）

山形県図書館（15名）

訪問学習（実施：0件 受講者数：0名）



ボランティア事業

JICA海外協力隊 ※2024年11月1日現在

派遣中隊員（11名）	
派遣国	職種
ボツワナ	環境教育
ホンジュラス	小学校教育
マラウイ	青少年活動
ブラジル	学芸員
フィジー	栄養士
パナマ	病虫害対策
フィジー	病院運営管理
キリバス	公衆衛生
パラグアイ	体操競技
タンザニア	コンピュータ技術
パラグアイ	小学校教育

※県内の各自治体に表敬訪問に行った隊員
（コロナ禍による未表敬者も含む）

派遣中含む累積隊員数（537名）

※出身地が山形県の隊員



【JICA海外協力隊】 渋谷 文子さん（山形県出身）
＜ブルキナファソ/看護師＞



【JICA海外協力隊】 庄司 恵美子さん（山形県出身）
＜スリランカ/高齢者介護＞

草の根技術協力事業

草の根技術協力事業（実施中）

山形県/山形パプア友好協会（山形市）

＜インドネシア＞パプア州農業普及員の普及能力向上と住民組織化による農業技術改善プロジェクト
～山形パプア明るい農村プロジェクト～

実施期間（2022.06-2025.05）



【草の根技術協力事業】 田中理事長がインドネシアのプロジェクトサイトを訪問

民間連携事業

JICAは市民をはじめ、民間企業、NGO、自治体などとの協力のもと、開発途上国で幅広い活動を行っています。国内においても、全国に拠点を置き、地域の特性を生かした、国際協力の事業を展開しています。

民間連携事業（実施中）

株式会社山本製作所（天童市）

<アフリカ地域> 循環型乾燥機・石抜機をコアとしたポスト・ハーベスト機械のニーズ確認調査
実施期間（2024.03-2024.11）

株式会社渡会電気土木（鶴岡市）

<アフリカ地域> 電気も水源もない場所で空気から飲料水を作る製水装置ニーズ確認調査
実施期間（2024.05-2024.12）

外国人材受入・多文化共生事業（過去実績）

鶴岡市、公益財団法人出羽庄内国際交流財団（鶴岡市）

外国人支援者向け防災セミナー、外国人のための防災研修&避難所体験
2024年度

東北の企業・団体（東北地方）

オンラインセミナー「外国人材受入と地域との共生：壁を超える!ためのヒント」
2022年度

東北の企業（東北地方）

東北企業のための外国人材育成・活用・還流 実現セミナー
2021年度

東北全域

東北における外国人材の現状・課題等に関する調査
2020年度

国際協力機構債券(JICA債)

JICA債

投資表明

鶴岡市

富士フイルムBI山形株式会社

詳しくはコチラ



連携協力に関する覚書

株式会社荘内銀行

業務連携・協力に関する覚書

締結日：2017年5月26日

株式会社山形銀行

業務連携・協力に関する覚書

締結日：2017年5月26日

